

1. 化学品及び会社情報

化学物質等の名称 : Terrific GC-500 硬化剤
会社名 : 株式会社グローケミカル
住所 : 福井県鯖江市下野田町28字4番地
担当部門 : 開発部
電話番号 : 0778-62-3158
FAX番号 : 0778-62-3160

推奨用途及び使用上の制限事項
建築用塗料

2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚刺激性 : 区分2
眼に対する重篤な損傷性/刺激性 : 区分1
感作性
皮膚 : 区分1

GHSラベル要素:



注意喚起語: 危険

危険有害性情報:

H315 皮膚刺激
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H318 重篤な目の損傷

安全対策:

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレートの吸入を避けること。
P264 取扱い後はよく手を洗うこと。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置:

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。
P305+P351+P338+P315 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。
P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄:

P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物: 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	濃度又は濃度範囲
シリル基末端ポリエーテル	60～65%
硬化促進剤	3～6%
充填剤	30～35%

4. 応急措置

皮膚にかかった場合:

直ちに多量の水で（可能であれば石鹼と）洗うこと。医師の診察をうけること。

眼に入った場合:

直ちに多量の水で最低でも15分間眼を洗うこと。コンタクトレンズをしている場合確認して外すこと。医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合:

口の中をすすぐこと。無理に吐かせないこと。医師の診察をうけること。

吸入した場合:

新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤:

二酸化炭素、泡、粉末

使ってはならない消火剤:

高圧水噴射

保護具:

消防員は、全面タイプの自吸式呼吸器を装着し、不浸透性の防護衣を着用する。

消防員は、すべての燃焼生成物の吸入を避ける。現場を隔離する。必要以外の人員は入れないこと。

6. 漏出時の措置

注意事項:

速やかに現場から避難すること。こぼれた物質の風上を守り、曝露しないようにすること。

人体に対する注意事項:

こぼれたものに触れないこと。

適切な個人用保護具を着用すること。

環境に対する注意事項:

全ての点火源を排除すること。

除去方法:

物理的に除去する。

13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

眼、皮膚および衣服への接触を避けること。

この製品のミストや蒸気を吸入しないこと。

適切な保護衣、保護めがね、保護手袋を着用すること。

よく換気された場所で使用すること。

保管:

密封された元の容器に保管すること。

汚染から守ること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度:

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
シリル基末端ポリエーテル	(blank)	(blank)
硬化促進剤	(blank)	(blank)
充填剤	1 mg/m3TWA 4 mg/m3TWA 2 mg/m3TWA 8 mg/m3TWA	10 mg/m3TWA

保護具:

眼の保護具:

サイドシールドの付いた安全眼鏡。

作業場は非常用シャワーおよび洗眼施設を備える必要がある。

皮膚及び身体の保護具:

適切な保護服。

長期の接触には不浸透性手袋を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状:	粘性
色:	ピンク
臭い:	アミンのような
引火点:	150 - 180 °C (302 - 356 ° F)
比重:	1.30 - 1.40 g/cm3

10. 安定性及び反応性

安定性:

化学的反応性:

大量または制御されない状態のエポキシ樹脂やイソシアネートとの反応は相当の発熱やヒュームを発生するおそれがある。

化学的安定性:

常温常圧下においては安定。

11. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
シリル基末端ポリエーテル	分類の必要なし			
硬化促進剤	急性毒性	区分4	経口	
	皮膚刺激性	区分1C		
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分1		
充填剤	分類の必要なし			

一般毒性情報:

アミンに対するアレルギー反応を患う人は製品との接触を避けること。

経口毒性:

Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg

方法: 評価計算

吸入毒性:

Acute toxicity estimate (ATE) : > 20 mg/l

ばく露時間: 4 h

試験環境: 粉塵

方法: 評価計算

12. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
硬化促進剤	水生環境有害性 (急性)	区分3

一般環境有害性情報: 下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法:

国及び地方自治体の地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

危険物には該当しない。

Air transport IATA:

危険物には該当しない。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法:	該当しない
消防法:	第4類引火性液体, 第4類第3石油類 (非水溶性)
毒劇物法:	該当しない
P R T R法:	該当しない

1 6. その他の情報

改定日: 2019. 01. 28

注意:

この安全データシートは日本工業規格(JIS: Z 7253)に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域または国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明または保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出またはその他の法令に準拠していることを輸出前に確認してください。ご不明な点がございましたらグローケミカル社にお問い合わせください。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。グローケミカル社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。グローケミカル社製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、グローケミカル社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、グローケミカル社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にグローケミカル社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。